

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

単位円

科 目	公益目的事業	法人会計	合計	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	16,309,594	2,100,167	18,409,761	
基本財産受取利息	1,962,344	2,100,167	4,062,511	
基本財産受取配当金	14,347,250		14,347,250	
② 特定資産受取利息	525		525	
③ 寄付金	100,000		100,000	
④ 雑収益(受取利息)		67	67	
経常収益計	16,410,119	2,100,234	18,510,353	
(2) 経常費用				
① (事業費)				
奨学生給付金	14,400,000		14,400,000	
奨学生指導費	743,543		743,543	
選考委員会、説明会	187,407		187,407	
職員給与手当	1,352,000		1,352,000	
職員退職給付費用	104,000		104,000	
法定福利費	4,082		4,082	
通信運搬費	0		0	
什器備品費	0		0	
印刷製本代	0		0	
消耗品費	0		0	
事務所賃借料	177,600		177,600	
インターネット料	5,184		5,184	
会議費	0		0	
雑費	0		0	
② (管理費)				
職員給与手当		338,000	338,000	
職員退職給付費用		26,000	26,000	
法定福利費		1,021	1,021	
旅費交通費		535,000	535,000	
通信運搬費		0	0	
什器備品費		0	0	
印刷製本代		1,205,064	1,205,064	
消耗品費		0	0	
事務所賃借料		44,400	44,400	
インターネット料		1,296	1,296	
会議費		0	0	
雑費		0	0	
経常費用計	16,973,816	2,150,781	19,124,597	
当期経常増減額	-563,697	-50,547	-614,244	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益			0	
(2) 経常外費用			0	
当期経常外増減額	0		0	
当期一般正味財産増減額	-563,697	-50,547	-614,244	
一般正味財産期首残高	-4,018,713	19,326,014	15,307,301	
一般正味財産期末残高	-4,582,410	19,275,467	14,693,057	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産期末評価損	-43,592,130	0	-43,592,130	株式時価評価損
指定正味財産期首残高	514,807,820	148,802,627	663,610,447	
指定正味財産期末残高	471,215,690	148,802,627	620,018,317	
III 正味財産期末残高	466,633,280	168,078,094	634,711,374	

公益事業の収支相償について

当期の公益事業の収支相償は、-945,151円の赤字となり、奨学資金積立金の当期取崩額2,160,000円を補填して、収支相償差額は1,214,849円の黒字となる。

この余剰金1,214,849は翌期に繰越、翌期の公益事業の収支赤字計画を補填することとする。(別紙参照)